

## 競技会参加に向けて

次に示す方法で、事前の体調管理をしてください。その結果、問題のないことが確認できた参加者について競技会への参加を認めることとします。また、責任者の判断に関わらず、体調に不安のある参加者を確認した場合は、主催者が帰宅を命ずる場合もあります。

- 参加者**は、【1 大会前：体調管理チェックシート】で、大会前日まで1週間の体調管理の記録を行い、【2 参加者健康チェックシート&参加確認書(別紙 1)】にて体調の確認と、大会2週間前からの健康状況を記入してチーム責任者に提出してください。
- チーム責任者**は、【3 参加状況報告書】を作成し、当日の参加者の健康状況を把握した上で、【3 参加状況報告書】を大会当日に受付で提出してください。
- 参加者**は、大会終了より2週間、【4 大会後：体調管理チェックシート】に記録し、保存期間(少なくとも1ヶ月以上)を定めて保存してください。

## 競技会の参加や競技場滞在を認めないケース

- ・大会当日を含み、大会1週間前から37.5度以上の発熱がある。
- ・【1 大会前：体調管理チェックシート】にチェックした項目が1つ以上ある。
- ・【2 参加者健康チェックシート&参加確認書(別紙 1)】にチェックがない項目がある。
- ・その他、チーム責任者が体調不良を理由に判断した場合。

上記のケースが発生した場合、大会本部に速やかに報告をしてください。

## 参加者へのお願い

- 1 各待機場所で手・手指の消毒をする消毒液を、各チームで準備してください。また、参加する選手もできる限り自分で消毒液を用意してください。
- 2 待機場所に置く荷物を入れるビニール袋を各自用意してください。
- 3 自分専用のごみ袋を持参してください。ゴミは持ち帰りとします。特に体液の付着したゴミは袋に入れて処理するなど注意を払ってください。
- 4 感染症対策に取り組んでください。
  - ・こまめに手洗いまたは手指の消毒を行い、手を清潔に保ってください。
  - ・競技中不用意に手で顔を触らないよう気を付けてください。また、終了後の手洗い・洗顔を徹底してください。
  - ・マスクを着用し、咳エチケットを遵守してください。ただし、競技中や熱中症対策として息苦しさを感じた場合はマスクを外し、無理をしないでください。
  - ・競技者にはレース(試技)中のマスク着用は義務づけませんが、招集中、移動中、待機中などは、熱中症に気を付けながらマスクを着用してください。
  - ・競技者同士の会話は極力避け、待機中はマスクを着用するようにしてください。
- 5 ウォーミングアップは個別に行ってください。(集団で行わない。)
- 6 声を出しての応援、集団応援はしないでください。
- 7 その他、競技役員・荻野運動公園管理者の指示に従ってください。